

# 里小だより

「いのち 自立 支えあい」

☆人の話を「聴く」 ☆相手を大切に「言葉づかい」 ☆自分をみがく「そうじ」

大津市立仰木の里小学校

学校だより 2月号

在籍児童数 309名

令和6年 2月1日

## 大地震などの自然災害に備える：SDG11



石川県で正月に発生した大地震は、時間が経つほどにその被害が甚大で深刻であることが分かっています。被害に遭われた方に心よりお見舞い申し上げます。また、復旧に向けてさまざまな人が尽力されていることを賞賛し、応援したく思います。一部報道では、発生の可能性が低く見られていたのではないかと聞いたことも耳にしましたが、実際には令和2年から令和5年まで、その地域では毎年のように震度5弱～6強の地震が発生していました。各地の消防支援が陸路で現地になかなか到達できなかったことや、低温下に加え強い降雨があったことなど、救出や避難者の保護など困難さが増していたのも被害を拡大したと考えられます。対策は講じようと言われていたのですが、幅広い対策に莫大な予算や労力がかかることから間に合わなかったものと思われます。

わたしは、秋に数年ぶりに集合開催された地域の防災避難訓練に家族と参加しましたが、参加者数はコロナ禍前に比べると少なかったです。大地震に限らず、想定される大災害が発生したらどうするのか、前もって準備しておくことを現実視しておくことが必要だと思います。もし、学校で起こったら…。考えたくもないことですが、考えて対策を打っておくことが必要です。

仰木の里地域の防災は、市内でも有数の計画性と構想で準備されていると思います。大人だけでなく子供もそこに加わっていけるようになればなと思います、関連学習活動に期待をかけています。

先の写真は、1月11日に実施した長休み中の避難訓練のものです。これまでは、授業中に教員が傍に居る状況で、主に集団行動や経路確認を目的に行っていました。今回は、周囲に教職員が居ない場面もあることを想定し、より、子供達の判断と行動を試す機会として行いました。大地震では揺れはじめから8秒以内の行動が生死を分ける場合もあるそうですが、堅牢な学校では、慌てて行動するよりは、初期行動（シェイクアウト行動：まず低く、頭を守り、動かない）をして、続く放送等による声の指示といった情報を頼りに落ち着いて行動していくことが求められます。また、子供だけの場面では、お互いに声を掛け合い、助け合うことも必要です（集団避難では引率者の指示を聞き洩らさないようにするため、黙って行動することを指導しています）。

それと、アドバイザーの消防士さんから、煙を吸わないようハンカチで口を覆うことを呼び掛けていただきましたが、実態としてハンカチを常時携帯している子供がとても少ないことが分かっています。SDGsの観点からも、ハンカチくらいは持っているよう、学校と家庭で指導していきましょう。ESDクラブでも取り組んでもらおうかな。





## <2月の行事予定>

日曜	行事	日曜	行事	日曜	行事
1木	お話ポケットさん	11日	建国記念の日	26月	クラブ活動 開放停止(体育館)~3/17
2金	仰木中入学説明会(保護者)	12月	振替休日	29木	学習参観⑤⑥(下学年⑥上学年)
3土	OTSUSUーパートライ	13火	代休日	3月予定 15日(金) 給食終了 前日準備 18日(月) 卒業証書授与式 19日(火) 3校時日課開始 22日(金) 修了・終業式	
5月	委員会活動 校内作品展(~10日)	14水	夢プロジェクト成果発表		
7水	たてわり 子ども意見交流会・仰木サミット	15木	お話ぼけっとさん		
8木	お話ポケットさん 一日入学・入学説明会 中学校出前授業	19月	クラブ活動(3年見学)		
10土	学習参観② 下校11:40 公開授業研究会	22木	PTA本部役員選出会(4・5年)15:30		
		23金	天皇誕生日		

## コミュニティ・スクール ご支援ありがとうございます

本校では、コミュニティ・スクールの組織を、学校の経営方針を承認して取り組みの改善や課題解決を協議する“運営協議会”と、学校支援を直接担い、ゆるやかに結びつく“地域学校協働本部”で構成しています。

地域学校協働本部は、地域の個人、各種団体、PTA、学校関係者、教育機関や企業等事業所、各種専門家、大学生など、様々な方々の参加をいただいております。これら支援者の皆様は全て本部メンバーです。

